

スーパーマリオの3DCG映画がよいよ公開！見所をチェック！

世界的な人気を誇るスーパーマリオ。これまでも90年代に50億円をかけて作成された実写映画『スーパーマリオ 魔界帝国の女神』が公開されています。そして時を超え2023年、満を持して3DCG版のスーパーマリオ『ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー』が4月28日に公開を控えています。NEWマリオ映画の見所を知っておきましょう。

『イルミネーションスタジオ×任天堂のコラボ…「ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー」』は、イルミネーションスタジオと任天堂がタッグを組んで制作された作品です。イルミネーションスタジオは、「ミニオンズ」や「怪盗グルー」、「シング」シリーズなどを次々とヒットさせているスタジオで、期待が高まります。マリオの生みの親である任天堂の宮本氏が製作に携わっていることもあり、面白くなること間違いなし！圧倒的スケールで描かれる世界が、今から楽しみですね。

『映画で描かれるストーリーは？』…「ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー」の主人公は、ニューヨークで配管工をしているマリオとルイージの兄弟です。二人はある時、謎の土管で異世界へ迷い込んでしまいます。異世界で「ダークランド」を支配するクッパにとらわれてしまうルイージ。キノコ王国に迷い込んだマリオは、王国のリーダーであるピーチ姫とともに、ルイージを助ける冒険に出かけます。離ればなれにならながらも、兄弟の絆で世界の危機を救うストーリーは、ゲームの世界を思い出させますね。その他にも、ジャングル王国で「ゴング」群を率いるドンキーコングも出演します。人気者が織りなすストーリー展開、年代を問わずワクワクできそうです。

『日本語吹き替え版の声優は？』…日本語吹き替え版を演じるのは、こちらも有名な声優さんばかり！

マリオ役は数多くの吹き替え作品に出演している宮野真守さん。俳優や歌手としても活動している実力派声優です。

ルイージ役はウルトラマン俳優としても知られる島中祐さん。役者である父母の元に生まれ、俳優、声優、歌手としてマルチに活躍しています。

ピーチ役は海外ドラマの声優として主に活躍されている志田有彩さん。海外作品であるマリオとの相性は抜群！

キノコ役は2代目ネオ役でも知られる関智一さん。数多くの作品に出演してきたベテランが表現するキノコに注目しましょう。

クッパ役はビルドボイスが魅力の三宅健太さん。海外映画、ドラマの出演実績は申し分なし。渋いクッパの声に期待したいですね。

ドンキーコング役も海外作品で活躍されている武田幸史さん。あまり話す印象のないドンキーコングをどう演じるのか、とても楽しみです。



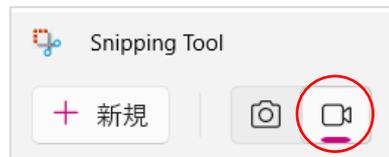
AlexaによるPixabayからの画像

Windows11 (22H2) の大規模アップデートで追加された機能！

先月1日に公開されたWindows11(22H2)の大規模アップデートで追加された機能のうち、便利なものを2つご紹介します。

➢ 「Snipping Tool」アプリに録画機能搭載！

- ① 「Snipping Tool」を開き、メニューバーに新しく追加された[録画]ボタン(右図赤丸)をクリック
- ② [+新規]をクリック ⇒ 録画したい範囲をドラッグして選択 ⇒ 画面上部の[スタート]をクリック
- ③ カウントダウンの後、録画が開始され、[録画を停止]ボタンをクリックすると録画終了
- ④ 録画した画面が表示され、再生・保存(MP4)・共有などの操作が可能



➢ 「メモ帳」アプリにタブ機能追加！

これまで「ファイルを開く」とウィンドウが増えていた「メモ帳」にタブ機能が追加され、ひとつのウィンドウで複数のテキストファイルを同時に開いて編集することが可能になりました。[+]をクリックすると新しいタブを追加できます。それぞれのタブは、別のウィンドウに分離したり、ドラッグして順序の入れ替えもできます。また、1行目に入力した文字列が自動的にファイル名になり、タブに表示されます。



★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺など

デザイン制作・印刷 お任せ下さい！！

★ホームページ制作お任せ下さい！！

オリジナルデザインで更新しやすいホームページを！

今あるホームページの編集作業もお任せ！！

◎ パソコン本体・周辺機器のご購入やパソコントラブル
ご相談下さい！

◎ パソコン教室 無料体験実施中！

マデコムのFacebookへの いいね！お待ちしております



株式会社 マデコム



〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田659-1

TEL : 059-366-0888 FAX : 059-366-0877

E-Mail : office@madecom.co.jp

URL : https://www.madecom.co.jp

発行 : 2023年4月1日

編集・作成 : 早川尚孝